

令和8年度 採点用  
「海風の国」佐世保・小値賀 観光マイスター認定試験  
【問題/解答用紙】(9/18開催)

※設問文中の〇〇は文字数と関係ありません。

漢字指定以外の問題で、漢字間違いの場合は部分点1点。  
漢字指定の問題での漢字間違い・ひらがなは部分点なし。

【小値賀】3問(問題1～3)

問題1 小値賀町野崎島にある旧野首教会は、明治41(1908)年、〇〇の手により完成したレンガ造りの教会です。信徒が去った今は、文化財として小値賀町が管理しています。〇〇に入る人名を答えよ。

答え 鉄川与助(ガイドブック p.6)

問題2 小値賀町内の他の海岸が黒々とした玄武岩の岩肌や白砂の浜であるのに対し、この海岸は打ち寄せられた赤い砂や岩でできています。この赤い砂や岩は、太古の昔に噴火した火山の噴出物に含まれていた鉄分が酸化したものとされており、それらの一部が砂礫となり、形成された海岸です。この海岸の名前を答えよ。

答え 赤浜海岸(ガイドブック p.5)

問題3 「〇〇大祭」は、毎年10月の12日～14日に島内で最も人口の多い笛吹地区で行われている、その年の五穀豊作を感謝する例大祭です。白装束に金色袴の男性が担いだお神輿が商店街を練り歩き、その後には各自治会の趣向を凝らした山車や奉納踊りの列が続きます。〇〇を答えよ。

答え 六社神社(大祭)(ガイドブック p.7)

【宇久島】3問(問4～6)

問題4 宇久島の砂浜は、美しい遠浅の白い砂浜とエメラルドグリーンに彩られ、波静かで透明度が高いことから海の生きもの観察もでき、小さな子ども連れでも安心です。この宇久島にある『快水浴場百選』にも選ばれた海水浴場の名前を答えよ。

答え 大浜海水浴場(ガイドブック p.8)

問題5 島の西に続く断崖の一部に、「船隠し」と呼ばれている入江があります。これは、源平合戦の終結後、密かに身を潜めていた〇〇が文治3（1187）年、安住の地を求めて漂流中に宇久島の西海岸で宇久の海士たちに助けられた際、船を隠したのが名前の由来となっています。〇〇に入る武士の名前を答えよ。

答え 平家盛公（ガイドブックp.8）※平家盛 でも正解

問題6 宇久島の最北端の岬で、テレビCMの舞台になるなど、島を代表する絶好のロケーション。草原の緑と海の青さの中にそびえ立つ灯台の名前を答えよ。

答え 対馬瀬灯台（ガイドブックp.9） ※「つしませ」は不正解、「つしまぜ」のみ正解

#### 【九十九島】4問（問題7～10）

問題7 〇〇山頂に位置し、市街地と九十九島をパノラマで一望できる、九十九島八景の一つ〇〇展望台。平成21（2009）年に第二展望台が建設され、第一展望台とともにバリアフリーです。また、この展望台は美しい弦月形の屋根（シェル設計）が特徴です。〇〇を答えよ。

答え 弓張岳（ガイドブックp.12） ※「岳」がない場合、部分点1点

問題8 九十九島は、佐世保港の外側から北へ25 kmにわたり島々が点在する海域のことで、島の密度は日本一といわれています。九十九島のほとんどが無人島ですが、有人島が4島あります。有人島の名前を全て答えよ。

答え 黒島・高島・前島・鵜泊（とうどまり）島（ガイドブックp.11）  
※4つ正解で2点、2～3つ正解で1点

問題9 西海国立公園「九十九島」は、長さ288 kmにもおよぶ日本有数の長さを誇るリアス海岸で、〇〇の島々が点在しています。〇〇に入る数字を答えよ。

答え 208（ガイドブックp.11）

問題10 九十九島を代表するこの花は、佐世保市の市花に指定されています。島のあちこちに生え、白地に紅色の斑点がある花をつけます。この花の名前を答えよ。

答え カノコユリ（ガイドブックp.15）

【黒島】3問（問題11～13）

問題11 根谷の〇〇は、1800年頃にこの島に移り住んだ人々が持ち込み植えたと言われています。樹齢250年以上と推定され、根回り180cm、樹高10m以上の巨木で、長崎県でも最大級です。10月～11月頃にかけて白い花を咲かせます。実から採れる油は食用油として用いられ、昔は潜伏キリシタンの生活の一部を支えました。〇〇を答えよ。

答え （根谷の）サザンカ（ガイドブックp.16）

問題12 明治30（1897）年にはフランス人〇〇神父が黒島へ来島し、本格的なレンガ造教会堂の建設が始まりました。そして、信徒の献金や労働奉仕により明治35（1902）年に完成しました。〇〇に入る神父の名前を答えよ。

答え マルマン（ガイドブックp.16）

問題13 2018年7月、「長崎と天草地方の〇〇関連遺産」は世界文化遺産に登録されました。「黒島の集落」は構成資産のひとつです。〇〇に入るこの世界文化遺産の名称を答えよ。

答え 潜伏キリシタン（ガイドブックP.16）※隠れキリシタンは不正解

【九十九島北部・高島・相浦・小佐々・鹿町】3問（問題14～16）

問題14 東経129度33分、北緯33度12分に位置し、「日本本土最西端の地」としてシンボル塔がそびえる〇〇公園は、西海の海に抱かれた景勝地で、西北の海上に五島列島、平戸島を望むことができます。〇〇を答えよ。

答え 神崎鼻（こうざきばな）（ガイドブックp.20）

問題15 相浦町にある〇〇山は、別名「飯盛山」と呼ばれ、富士山型の山であることから、「相浦富士」とも呼ばれています。この山の名前を答えよ。

答え 愛宕（あたご）（ガイドブックp.19）

問題16 小佐々町にある〇〇公園は、樹林を活かした自然豊かな公園で、散策・休憩施設をはじめ、遊戯施設や運動施設などがあります。公園のシンボルは2対がそびえる大岩です。その1つで、高さ20mの大砂岩には、10代目平戸藩主松浦熙公（観中公）が掘らせたと言われる「〇〇」の大文字があります。〇〇を答えよ。

答え 大悲観（ガイドブック p.20）

【江迎】3問（問題17～19）

問題17 平成元（1989）年には「日本一に挑戦」と銘打ち、日本一高いと言われる灯籠タワーづくりに成功（高さ 25m）。それまで 1,200 個だった街路の灯籠も人々の協力により約 10,000 個に増えており、その数でも日本一となっています。江迎〇〇まつりは毎年、8 月 23 日・24 日の 2 日間、江迎町で開催されます。〇〇を答えよ。

答え 千灯籠（ガイドブック p.23）

問題18 〇〇の本尊は釈迦三尊が鎮まり、子どもが群がって遊んでいる水掛地藏の信仰は、無垢な子どもの心にまで薫習（くんじゅう）しています。京都の庭師による庭園は見事で、初夏は新緑、秋には紅葉が楽しめます。〇〇に入る寺の名前を答えよ。

答え 寿福寺（ガイドブック p.22）

問題19 江戸時代、平戸のお殿様が参勤交代などの折に休泊した「〇〇」は往時の佇まいを残しており、当時の形態をそのまま保存しているのは県内でも他に類がなく、とても貴重なものとされています。屋敷の当主・山下家は平戸藩御用達の造り酒屋としてはじまり、現在も歴史を刻み続けています。〇〇を答えよ。

答え 江迎本陣跡（ガイドブック p.22） ※「江迎」、「跡」がない場合、「本陣」のみは部分点1点

【吉井・白岳高原・世知原・柚木】3問（問題20～22）

問題20 〇〇洞窟は旧石器時代から土器文化（縄文時代）への過渡期の文化層（人類が居住地として利用した遺跡）が認められた遺跡で、令和6年には国の特定史跡に認定されました。佐々川支流の〇〇川に面し、西向きに開いた間口12メートル、奥行6メートル、高さ3メートルの岩陰状の洞穴で、稲荷神社の境内にあります。〇〇を答えよ。

答え 福井（洞窟）（ガイドブック p.25）

問題21 県北地区の最高峰の〇〇山の山頂にある展望台からは、360度の眺望が広がり、天気の良いときは五島列島や雲仙、阿蘇までも見渡すことができます。九州自然歩道に位置づけられており、野鳥や植物を観察しながら歩くことができます。またこの山には貴重なアカ

ガシの原生林が現存してます。この山の名前を答えよ。

答え 国見山（ガイドブック p.26）

問題22 石炭輸送を主な目的として建設された吉井川橋梁、その約500m北方に位置する吉田橋梁、さらに500m北方に位置する福井川橋梁は、戦時中に架橋されたものです。3つ合わせて「吉井の〇〇群」と呼ばれています。〇〇を答えよ。

答え アーチ橋梁（ガイドブック p.25）※「アーチ」がない場合、不正解  
※「アーチ」のみは、部分点1点

【三川内】3問（問題23～25）

問題23 三川内焼の特徴は、白磁に呉須（ごす）と呼ばれる藍色の顔料で、美しく繊細な絵付けを施す技法です。その技法を使った「染付献上〇〇」は、松と牡丹を背景に蝶と遊ぶ〇〇が描かれています。〇〇を答えよ。

答え 唐子（ガイドブック P.31）

問題24 伝統的な三川内焼の中でも極めて高度な技術と高い芸術性を誇り、一つの作品が完成するまでに半年を要するといわれる白磁〇〇。焼き縮みも計算された、繊細かつ緻密な彫りが、白磁の白さと相まってその美しさを際立てています。〇〇を答えよ。

答え 透かし彫り（ガイドブック p.31）

問題25 窯を築くときに使われた耐火煉瓦〇〇の廃材や、使い捨ての窯道具を赤土で固めて作られた、三川内皿山にある塀を「〇〇塀」と言います。〇〇を答えよ。

答え トンバイ（ガイドブック P.31）

【早岐・宮】3問（問題26～28）

問題26 城間町に、第二次世界大戦末期に宮村国民学校の教師と児童が掘った防空壕があります。当時の校長先生の発案で、終戦まで（昭和18（1943）年8月29日～昭和20（1945）年8月15日）掘り続けられました。この防空壕は〇〇と呼ばれています。〇〇を答えよ。

答え 無窮洞（ガイドブック p.34）

問題27 天明7(1787)年の創業以来、江戸時代の建物を現在でも使用している造り酒屋で、敷地内には歴史を感じさせる建物が並び、安政7(1860)年に建てられた母屋をはじめ、江戸時代末期建造の「瓶詰所」「旧むろ」「旧仕込蔵」、大正末期建造の「貯蔵蔵」など7棟が平成14(2002)年、国の登録有形文化財に登録されています。城間町にあるこの造り酒屋の名前を答えよ。

答え 梅ヶ枝酒造(ガイドブック p.34)

問題28 江戸時代、平戸藩主の参勤交代などに利用され、平戸と長崎方面を結ぶ重要な道はそのほとんどが石ころだらけの山道でしたが、早岐では道が石畳で舗装されていました。現在も早岐2丁目の早岐交差点から西蓮寺まで「〇〇の石畳」として当時の早岐の繁栄を今に伝えています。〇〇を答えよ。

答え 平戸往還(ガイドブック p.35) ※「平戸街道」は部分点1点

【俵ヶ浦半島・高後崎・針尾島】3問(問題29～31)

問題29 現在は演劇や音楽の練習・発表の場として使われている「佐世保市民文化ホール」は、第一次世界大戦での佐世保鎮守府所属艦艇の功績をたたえ、九州・四国各県民の寄付金で建てられたものです。大正時代を代表する古典主義的で重厚なデザインが特徴で、柱は鉄筋コンクリート、壁はレンガで作られています。建物の別名を正式名称で答えよ。

答え 旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館(ガイドブック p.40)  
※凱旋記念館は部分点1点

問題30 〇〇には、昭和20(1945)年10月14日から昭和25(1950)年4月までに、軍人・軍属・一般法人あわせて、約140万人が引揚げにより上陸しました。その後、恒久平和を願い、歴史的遺産として後世につたえるため、全国からの募金で昭和61(1986)年に「〇〇引揚記念平和公園」「〇〇引揚記念資料館」が建設されました。〇〇に入る地名を答えよ。

答え 浦頭(ガイドブック p.40)

問題31 南九十九島を望む林の中に、石垣で築かれた小高い丘があり、その上には鉄製の丸屋根の観測所があります。かつて砲戦指揮のために使われていた〇〇砲台跡です。〇〇に入る名称を答えよ。

答え 丸出山(砲台跡/観測所跡)(ガイドブック p.41) ※「山」がない場合は、部分点

1 点

【佐世保市街】3問（問題32～34）

問題32 西蓮寺の境内にある〇〇は、平戸八景のひとつに数えられ、高さ約10m、横幅約20mの岩に、直径約5mと約8mの穴があいているのが特徴です。これは、数千年前に隆起し、風化などの浸食作用で穴があいたものと考えられています。〇〇を答えよ。

答え 眼鏡石（眼鏡岩）（ガイドブック p.45）

問題33 明治32（1899）年に佐世保教会という名称で谷郷町に設立され、昭和6（1931）年に現在の〇〇教会が完成しました。第二次世界大戦中は軍の命令により、空襲の目標にならないようにコールタールで黒く塗られた歴史もあります。〇〇を答えよ。

答え カトリック三浦町教会（ガイドブック p.45）

※「三浦町」のみ、「三浦町カトリック」は部分点1点、その他回答は不正解

問題34 戸尾市場街は大正時代から佐世保市民の台所として親しまれています。その一角は、「戦時中の〇〇〇」と「戦後の街路整備で新たに掘られた横穴」を利用した商店が並び、「とんねる横丁」と呼ばれています。〇〇を答えよ。

答え 防空壕（ガイドブック p.46）

【観光施設】6問（問題35～40）

問題35 ハウステンボスの街の中は、石畳やレンガなど一つひとつの細部にまでこだわり、「古き良きヨーロッパの街並み」を再現しており、景観の美しさを守るため、〇〇は一切ありません。〇〇を答えよ。

答え 電柱（電線）（ガイドブック p.37）

問題36 西海国立公園九十九島水族館「海きらら」では、2億年前から形態がほとんど変化していないことから「生きた化石」として知られる〇〇が展示されています。数十年前までは、瀬戸内や九州北部の干潟などに多く生息していた〇〇ですが、最近では生息数が減少を続けており、環境省のレッドデータブックでは、絶滅危惧種に指定されています。〇〇を答えよ。

答え カブトガニ（ガイドブックp.14）

問題37 ハウステンボスという名前は、オランダ語で「〇〇」という意味。オランダのハーグという都市にあるベアトリックス女王陛下(当時)がお住まいの宮殿「パレス ハウステンボス」を再現したことからこの名前が名付けられた。〇〇を答えよ。

答え 森の家（ガイドブックP.37）

問題38 旧日本海軍士官の集会所「佐世保水交社」跡地に、平成9（1997）年、その一部を修復して残し、建設された海上自衛隊佐世保史料館。その愛称を答えよ。

答え セイルタワー（ガイドブックP.43）

問題39 西海国立公園 九十九島水族館 通称「海きらら」は、国立公園に指定されている九十九島の海を再現した、全国的にも数少ない〇〇型的水族館です。〇〇を答えよ。

答え 地域密着（ガイドブックP.12）※「地域」のみは部分点1点

問題40 九十九島パールシーリゾートには、海の女王をイメージした優雅な船体の「九十九島遊覧船【a】」をはじめ、小型遊覧船「九十九島【b】」やシーカヤックなど、豊富なクルージングメニューがあります。【a】【b】に入る名称を答えよ。

答え【a】パールフィーン ※「ィ」は小文字【b】リラクルーズ（ガイドブックP.14）  
※片方正解の場合は部分点1点

#### 【食・グルメ】3問（問題41～43）

問題41 日露戦争時の旧日本海軍連合艦隊司令長官として知られる〇〇が、イギリス留学中に惚れ込んだビーフシチューは、佐世保ゆかりのメニューとして、平成15（2003）年、当時の海軍料理レシピ「海軍割烹術参考書」（明治41（1908）年）をもとに再現されました。〇〇に入る人物名（漢字・フルネーム）を答えよ。

答え 東郷平八郎（とうごう へいはちろう）（ガイドブックp.49）  
※漢字・フルネーム記述のみ正解

問題42 あずきを甘く煮た、この料理は、旧日本海軍時代、入港前夜の船の中で入港のお祝いと、乗組員たちの疲れを癒す目的で出されており、砂糖が貴重だった当時、とても贅沢な料理

だったそうです。この料理をモチーフにした佐世保市の名産品「海軍さんの〇〇」。〇〇を答えよ。

答え 入港ぜんざい（ガイドブック p.49）※「入港」がない場合は不正解

問題43 黒島では、お祝いごとの際、〇〇まんじゅうを作ります。皮を作り、餡を包み、薪窯で蒸しあげる黒島の名物です。〇〇を答えよ。

答え ふくれ（ガイドブック p.17）

【物産】4問（問題44～47）

問題44 小佐々町で生産。九十九島の海から揚がってすぐ新鮮なまま加工するので、そのまま食べても出汁に使っても旨みがしっかり出る「九十九島〇〇」。この特産品の名前を答えよ。

答え いりこ（ガイドブック p.21）※「九十九島いりこ」も正解

問題45 宇久島など五島列島の名物、〇〇。さつま芋を薄切りにし、茹でて寒風で乾燥させ、良質のもち米でつきあげたお餅です。〇〇を答えよ。

答え かんころ餅（ガイドブック p.10）

問題46 〇〇は、全国的に有名な広島や三陸の牡蠣と比べると、少し小ぶりですが、クセがなくぷりぷりの食感と、濃厚なうまみが特徴です。〇〇を答えよ。

答え 九十九島かき（ガイドブック p.15）※カタカナ・漢字でも正解

※「九十九島」がない場合は不正解

問題47 世知原町の山麓一帯は、県立自然公園に指定されており、長崎県でも雲仙に次いで冷涼で霧深く澄んだ水が豊かで、お茶の生産に適した環境にあります。毎年行われているお茶の品評会では常に上位にランクされる世知原茶は蒸し製〇〇。色・味・香り共に揃った銘茶の品質に、高い評価を得ています。〇〇を答えよ。

答え 玉緑茶（ガイドブック p.29）※玉緑でも正解

【その他】3問（問題48～50）

問題48 九十九島の海域で養殖され、身が締まり脂の乗りが良いことで知られる魚で、地域によっては「ヒラス」とも呼ばれています。佐世保を代表するブランド魚の一つである、この魚の名称（ブランド名）を答えよ。

答え 九十九島ひらまさ（ガイドブック記載なし）  
※カタカタでも正解、「九十九島」なしは不正解

問題49 2026年、佐世保市に関係する2つの日本遺産が認定10周年を迎えました。そのうち、三川内焼などの日本磁器に関する日本遺産は、「日本磁器のふるさと〇〇～百花繚乱のやきもの散歩～」です。〇〇を答えよ。

答え 肥前（ガイドブック p.50）

問題50 2026年11月、立神地区に日本遺産「鎮守府佐世保」に関連する文化財や、佐世保の発展の歩みを紹介する新たな観光施設「させぼ立神〇〇歴史公園」がオープンします。〇〇に入る名称を答えよ。

答え 近代化（ガイドブック p.50※一部言葉として記載）